

令和6年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和6年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	昭和女子大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	東京
大学全体の総収容定員	6,114名	※令和5年5月1日時点	
学部学科組織構成	人間文化学部（日本語日本文学科、歴史文化学科）、国際学部（英語コミュニケーション学科、国際学科）、グローバルビジネス学部（ビジネスデザイン学科、会計ファイナンス学科）、人間社会学部（心理学科、福祉社会学科、現代教養学科、初等教育学科）、環境デザイン学部（環境デザイン学科）、食健康科学部（健康デザイン学科、管理栄養学科、食安全マネジメント学科）		
事業計画名	昭和女子大学 新学部設置計画		

2. 事業概要

昭和女子大学は、近年、女性の社会進出及び活躍ができる場を一層広げるための教育組織を立ち上げ、世界とつながるグローバル教育、自分の未来とつながるキャリア教育、社会とつながるPBLを通じて、時代に即した女性人材の育成に力を注いできた。今後、理工系の分野における女性の活躍及び社会進出を実現するため、2学科からなる「総合情報科学部」（仮称）の新設を計画している。開設時期は令和8(2026)年4月からを予定し、入学定員は、データサイエンス学科60名、デジタルイノベーション学科50名（学部収容定員計440名）で計画している。教育の特色としては、数学、統計学、DS、コンピューターサイエンスを基盤とし、心理・健康・人材開発及びマーケティング・環境・社会等を専門領域としたケース・スタディを行う科目を配置し、実践的なデータを扱う教育を実施する。これらの教育を行うために、先駆的かつ実用的な校舎の建設を計画し、VR Learning Commonsを設置する予定である。また、海外協定校や地域の初等中等教育機関、大学、企業・自治体等と連携した教育を行う。

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和8年度				
認可申請・届出の別	認可申請				
改組内容	学部の新設				
設置等組織名	総合情報科学部データサイエンス学科,同学部デジタルイノベーション学科（仮称）				
設置等組織の学位分野	工学関係	経済学関係	-	-	-
当該学部等の所在地	東京都世田谷区				
入学定員	新設予定				
収容定員	新設予定				
入学定員の増加数	110名				
他学部等の入学定員の減少数	30名				



事業計画名 昭和女子大学 新学部設置計画

基本情報

改組予定年度	令和8年度	設置等組織名	総合情報科学部データサイエンス学科(仮称)、同学部デジタルイノベーション学科(仮称)	入学定員増数(合計数)	110
所在地	東京都世田谷区	改組内容	学部の新設	入学定員減数(合計数)	30

<社会や地域のニーズ・課題>

- ✓ 理工系分野における女性活躍・社会進出の実現が必要である
- ✓ データを分析するデータサイエンティストに加え、デジタル技術を活用し社会を変革するデジタルイノベーション人材が求められている

<多様な入学者の確保>

- ✓ 社会人: オンラインによる授業履修、リスキリング/アップスキリングプログラムの提供
- ✓ 留学生: 入学金免除や奨学金制度を通じた経済的支援、日本語教育に特化した日本語教育センターの開設
- ✓ 高大連携: 体験授業・出張授業の実施、本学附属中学校・高等学校との連携

総合情報科学部(仮称)

- ・数理能力に基づく思考や発想ができ、データやデジタルに関する知識やスキルを応用して課題を解決し、創造性を発揮してアイデアを社会実装できる女性を育成する理系学部
- ・先駆的かつ実用的な校舎の建設を計画し、VR Learning Commons を設置

データサイエンス学科(仮称)

<育成する人材像>

- ・数理能力に基づく思考や発想ができ、DS能力による<分析>や<予測>を駆使して課題を解決し、創造性を発揮できる女性

<教育内容>

- ・数学・統計学・DS・コンピュータサイエンスを基盤とし、活用分野として心理・健康・人材開発及びマーケティングの講義と演習科目を開設
- ・専門教育科目の中に、実践的なデータを扱うケース・スタディ科目を配置

デジタルイノベーション学科(仮称)

<育成する人材像>

- ・ステークホルダーとエンジニアの橋渡しができる知識と能力を身に付け、社会やビジネスにおける課題の解決手段を実装できる女性

<教育内容>

- ・基礎的な数学、ICTを基盤とし、コンピューティングやデジタル社会に関する科目、実践分野として心理・健康・ビジネス・環境・社会等の領域を学ぶための講義と演習科目を開設
- ・専門教育科目の中に、社会課題の解決手段を実装する力を身に付ける科目を配置

学外との連携

- ・DX推進企業等と連携したインターンシップや産学官と連携したPBL型の授業を開講
- ・工学部・理工学部を有する海外協定校との教育研究面での交流を協議
- ・本学附属中学校・高等学校と連携し、一貫した女性デジタル人材の育成